

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用仮封材 70871002

エイチワイシー

【禁忌・禁止】

- 1) 本材又は記載の成分及びこれに含まれる金属元素に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 本材又は記載の成分及びこれに含まれる金属元素に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

〔構成〕

性状	成 分
粉	酸化亜鉛、酸化マグネシウム、タンニン酸、二酸化チタン、フッ化亜鉛、その他

〔原理〕

水を介して、酸化亜鉛とタンニン酸との中和反応により硬化する。

【使用目的又は効果】

歯の仮封に用いる。

【使用方法等】

〔使用方法〕

- 1) 粉液の採取（標準粉／液は 1.9 g／0.4 g）
液は精製水とし、添付の水用容器に入れて使用します。
粉量計 1 杯の粉に対して液 1 滴を取ります。
- 2) 練和
粉を 2 等分し、スパチュラで 2 等分した粉の一方を約 10 秒間で練り、その後残りを加えて 15～20 秒間で練和を完了します。練和量が多いときでも 30 秒以内に練和を完了します。
硬化時間：3 分（37℃中）
- 3) 仮封
予め洗浄した歯の窩洞に手早く仮封を行います。約 5 分間その部位に唾液が触れないように保ち硬化させます。
- 4) 修正
硬化後、余分な硬化物は通法により除去します。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 粉の計量は付属の粉量計ですり切って採取すること。
- 2) 使用に際しては硬化が速いために、手早く操作を完了すること。（硬化を遅らせるときは標準より水の量を多くすること。）
- 3) 水硬性であるので採取後直ちに密栓し、吸湿を避けること。
- 4) 金属製スパチュラはエイチワイシーを変色させる恐れがあるので使用しないこと。
- 5) 深在性カリエスの場合は窩洞を形成した後、歯髄に極めて接近した症例などでは、水酸化カルシウム製剤などで覆髄した後に、本材を使用すること。
- 6) 直接咬合圧のかかる大きな窩洞の仮封には、砕けることがあるので注意すること。

＊【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ＊ 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ＊ 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ＊ 3) 粉又は練和物との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭った後、大量の流水で洗浄すること。
- ＊ 4) 粉又は練和物が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本材は、高温、多湿、直射日光等を避けて、室温（1～30℃）で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

〔当社データによる〕

※(例)  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112